令和　　年　　月　　日

公益財団法人えひめ産業振興財団

理事長　大塚　岩男　 様

所属機関名又は事務所名

申請者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　印

「令和３年度中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」（愛媛県

よろず支援拠点コーディネーター）に係る応募申請について

「令和３年度中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」（愛媛県よろず支援拠点コーディネーター）について、下記の書類を添えて応募いたします。

記

1. コーディネーター応募申請書（様式１）
2. 暴力団排除に関する誓約書（様式２）
3. その他添付書類

（様式１）

コーディネーター応募申請書

※本様式は、コーディネーター応募者自身に記入していただく様式です。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ふりがな | | | 所属機関名又は事務所名 |
| 氏　　名  生年月日　　　　年　　月　　日生（　　歳） | | |  |
| 役職 |
|  |
| 所属機関又は事務所所在地：〒 | | | |
| 電話番号： | | | |
| メールアドレス： | | | |
| 主な資格・得意分野  （業務に必要な保有資格・得意分野を記載してください。また、保有資格の証明書の写しを添付してください。） | | | |
|  | | | |
| 履歴事項 | | | |
| （始期） | （終期・現職） | （所属・役職） | |
| 年　　月 | 年　　月 |  | |
| 年　　月 | 年　　月 |  | |
| 年　　月 | 年　　月 |  | |
| 年　　月 | 年　　月 |  | |
| 年　　月 | 年　　月 |  | |
| ①コーディネーターに応募しようと考えた動機について記述してください。 | | | |
| ②中小企業・小規模事業者に対する支援能力を有していると考える理由について自身の強みを交えて記述してください。 | | | |
| ③今までに中小企業・小規模事業者を支援した主な事例を記述してください。 | | | |
| ④自身で企図する相談者の掘り起こし等についての取り組み・方策について記述してください。 | | | |
| ⑤経営課題解決のために実施したい取り組み・方策（フォローアップ等）について記述してください。 | | | |
| ⑥１ヶ月当たりの業務実施可能日数  日／月 | | | |
| ⑦事例対応  次の相談事例に対し、あなたがコーディネーターならどう対応されますか。できるだけ具体的に記述してください。なお、相談内容について不足する事項については、ご自身で前提情報を仮説として設定して構いません。仮説内容も付記してください。（審査の対象とします。２枚以内に収めてください。図表は別）  ＜相談内容＞  県内で木工製品製造会社を経営するＡ氏（32歳）から次のような相談が寄せられた。  「当社は、大手ハウスメーカーやゼネコンが新築する病院、介護施設、マンションなどで利用される建付け家具を長年にわたり提供してきました。これまで多品種少量短納期への対応を求められ続けてきており、小回りの利く業者として何とか事業を継続できてきました。私は、先代から３年前に事業承継してから、当社の加工技術の幅を拡げるため組立加工機械や仕上げ用の設備をものづくり補助金を活用して導入し、対応業務の幅を拡げつつ生産性の向上に取り組んでおります。売上高はここ数年横ばいが続いていたところにコロナ禍で案件が延期やストップしたりして、先行き不透明な状況となっています。  これまでのゼネコンやハウスメーカー頼みの受注体制から、個人客向けのイージーオーダー家具をECサイトで販売開始するなど、利益率を確保するための新しい取り組みを始めました。こちらの事業は、収益の柱にまで成長するには時間が掛かるのは覚悟の上ですが、個人客とのつながりを重視して、将来の顧客につながれば良いとの思いです。これらの新しい事業を従来の人員で回そうとしているため、社員に求める業務範囲が広がってきており、これまでの現場業務はますます効率化を進める必要があると思っています。しかし、私も現場に入って製造、組立業務を担当してみましたが、現場の社員の動きが連動していないように感じました。もっと連動すれば、もっと楽に仕事はこなせるはずだと思うのですが、何故だか手待ちや手空きの社員がいたりして、毎日の受注をこなすので精一杯といった状況です。  当社は、ゼネコンなどから引き合いがあったら、設計部門が発注側から設計図を入手して、それを製品設計図、組立図、施工図面に展開して生産現場に製造指示を出しています。生産現場においては、製造指示に基づき管理者が担当者に割り振りをして製造から組み立てまで担当するという流れです。管理者から担当者への割り振りの際には、社員の自主性に頼る部分が大きく、また、製造実績も案件ごとの進捗を管理しているだけで個人別の実績までは管理していません。このため、現状業務を更に効率化してリードタイムを短縮して、短納期ニーズに対応していくための管理の仕組みを整えたいと思っています。大きなトラブルは発生していませんが、事業承継してから間もない自分が分かっていないだけで、将来、大きなトラブルを発生させてしまうのではないかと不安です。  世間では、IoT、AI、クラウドだとかいろいろと便利そうなキーワードが飛び交っていますが、簡単にシステム化できるものなのでしょうか。どこか良いIT業者がいればそこに頼むのが一番なのでしょうが、紹介してもらいたいくらいです。でも、IT業者に知り合いはいないし、何をどのような取り組みで課題解決をしていけば良いのか、具体的なアドバイスをお願いしたいのです。」  【提案】 | | | |

※記述の際に行数が不足する場合は、適宜、追加してください。

※応募書類は、コーディネーターの選考以外の目的には使用いたしません。

（様式２）

令和　　年　　月　　日

　公益財団法人えひめ産業振興財団

　　理事長　大塚　岩男　様

申請者住所（郵便番号・所属機関又は事務所所在地）

申請者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　印

暴力団排除に関する誓約書

令和３年度中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（愛媛県よろず支援拠点コーディネーター）に応募するに当たり、当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、以下のいずれにも該当しません。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

１　法人等（個人、法人又は団体をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）であるとき又は法人等の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団員（同法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき

２　役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき

３　役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき

４　役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながら、これと社会的に非難されるべき関係を有しているとき